

# 平成25年度予算見積調書

課室名：水辺再生課  
 担当名：河川維持担当  
 内線：5119

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B40	河川維持修繕費			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	河川維持修繕費		
事業期間	平成25年度～	根拠法令	河川法第9条		戦略項目					
					分野施策	010503 治水・治山対策の推進				
<b>1 事業概要</b> 県が管理する※151河川を適正に維持管理し、県民の生命・財産を守ることは、河川管理者の責務である。近年、安全の確保に加え、河川環境への関心も高まっており、より効率的・効果的な維持管理を行う必要がある。 ※河川指定調書（平成24年4月30日現在）  河川維持修繕費 C=1,915,197千円 (1) 雑草刈払い 1,364,000千円 (2) 河川浄化施設の維持管理 86,000千円 (3) 維持修繕工事 465,197千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 雑草刈払い 堤防や護岸等の適正な点検に向けた条件整備や堤防の保全を行う。 イ 河川浄化施設等の維持管理 河川浄化施設や取水施設の運転や保守点検を行い、水質改善に寄与する。 ウ 修繕工事等 護岸や転落防止柵の修繕、堆積土やヘドロのしゅんせつ、樹木伐採等、適正な維持管理を行う。  (2) 事業計画 年間を通じ、適正な維持管理を行うため、雑草の刈り払いなどの際に現場の状況把握を随時行う。護岸の破損箇所など、台風や豪雨の際に支障となる箇所が発見された場合、順次、修繕等を行い安全を確保する。維持管理の実施に際しては、効果的・効率的な方法を検討し進めていく。  (3) 事業効果 適正な維持管理を実施することにより、災害を未然に防止し、県民の生命・財産を守ることができると共に、河川区域内における事故や不法行為等の抑制も期待できる。また、水質改善等により良好な河川環境の保全にも寄与できる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 川の国応援団美化活動団体が実施する美化活動と連携し、より質の高い維持管理が期待できる。						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 県（県10/10）										
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> (1) 事業に係る人件費： 9,500千円×3.0人=28,500千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸収入								
決定額	1,915,197	2,000						1,913,197	△2,992	
前年額	1,918,189	5,000						1,913,189		